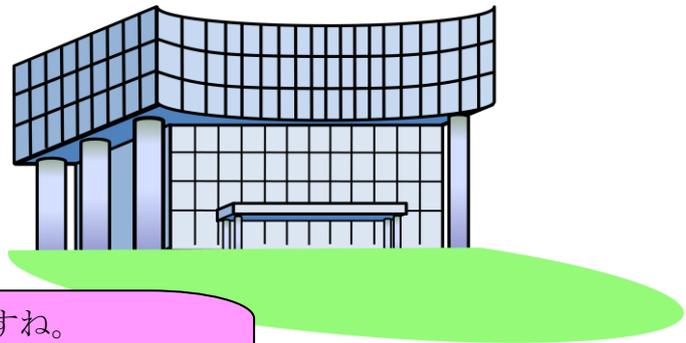


25	6年「およその面積」	組	番
	およその形をとらえて考えよう	名前	

はなえさんは、休日に、図書館へ本を借りに行きました。

図書館は、「マイーナ」という施設の中にあります。



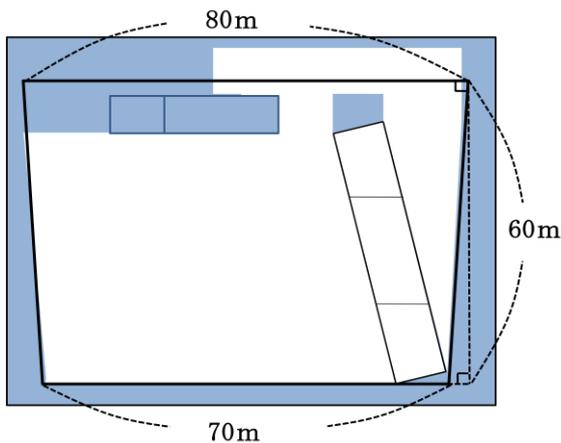
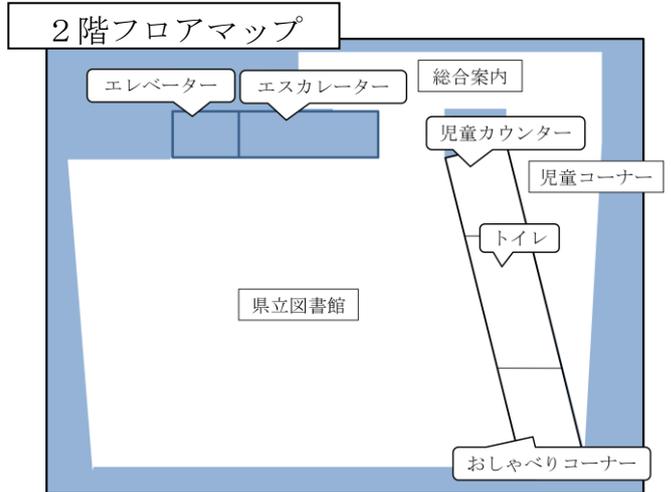
はなえさん

とても大きな施設ですね。
この中には、図書館の他にホールや会議室などもあります。

図書館がある2階のフロアマップは、右の図のようになっています。



ここで、本を読んだり勉強したりすることができます。
とても広いけれど、図書館の面積はだいたいどれくらいかな？



- (1) はなえさんは、図書館のあるフロアを左の図のように台形とみました。
図書館のあるフロアの、およその面積を求めましょう。

式	答え ()
---	-----------------------------

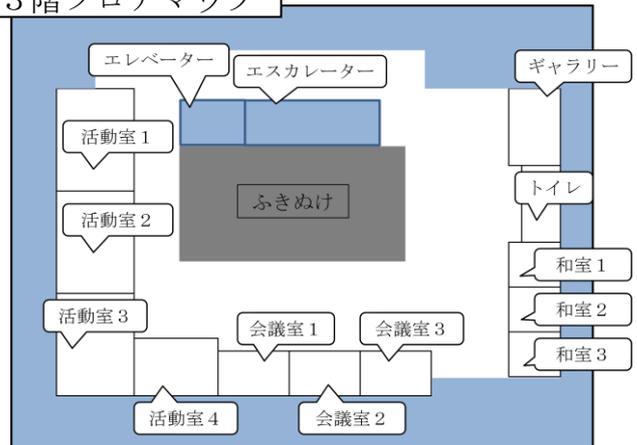
はなえさんは、他の階のフロアの面積も調べてみたくなりました。

3階のフロアマップは、右の図のようになっています。

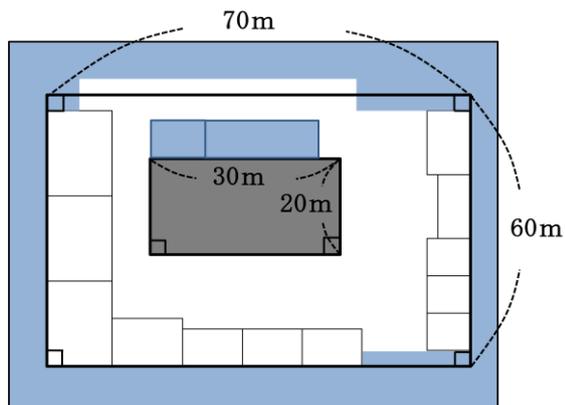


3階は、会議室や活動室などのスペースになっています。
フロアの中央付近は、3階から6階までふきぬけになっています。

3階フロアマップ



※「吹きぬけ」とは、
風が吹き通る空間のこと。



(2) はなえさんは、3階のフロアを左の図のような形とみました。

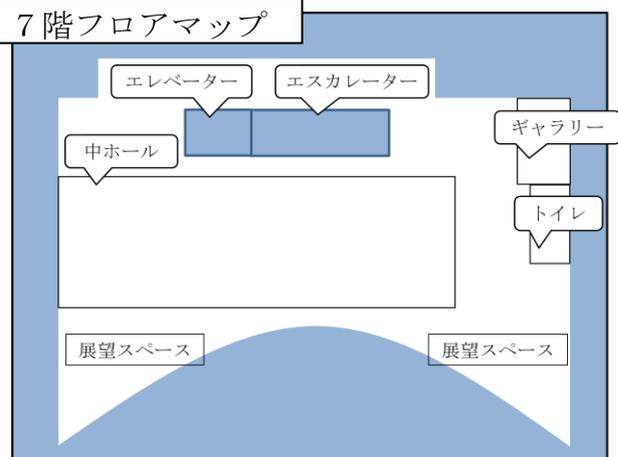
3階のフロアの、およその面積を求めましょう。

式

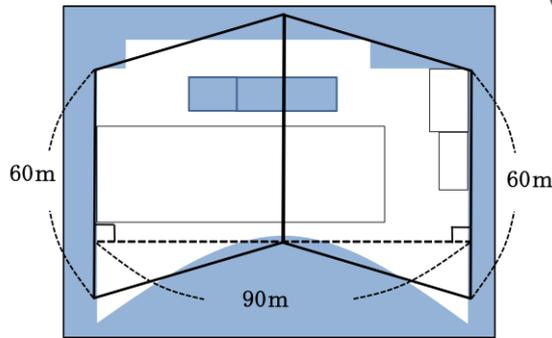
答え ()

はなえさんは、7階にやってきました。
7階のフロアマップは、右の図のようになっています。

7階フロアマップ



はなえさんは、7階のフロアを下の図のような形とみました。



7階のフロアを、2つの合同な平行四辺形とみました。

平行四辺形の底辺は60mです。高さは90mの半分の45mになります。

平行四辺形の面積は、

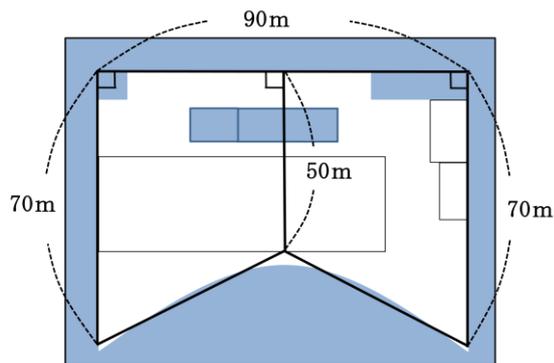
$$60 \times 45 = 2700$$

となり、1つの平行四辺形の面積は約2700 m²になります。

フロア面積は合同な平行四辺形2つ分の面積なので、

$$2700 \times 2 = 5400$$

となり、約5400 m²となります。



- (3) はなえさんと同じ考え方を使って、下の図のように台形としてみた場合の、およその面積の求め方を説明しましょう。

(説明)

7階のフロアを、2つの合同な台形とみました。